

酒田市

7月24日(日)
酒田市総合文化センター

上映会



「紅花の守人」
酒田上映会

江戸中期、紅染の原料として北前船で酒田湊から京阪地域に運ばれ、山形の地に文化交流と巨万の富をもたらした「最上紅花」のドキュメンタリー映画を酒田で上映。1回目の上映後(12:00～)には、佐藤広一監督の舞台挨拶と、紅花を運んだ北前船をめぐる歴史と文化のトークショーを予定しています。

開／上映時間 ①10:30 ②14:00
入場料／[前売]一般1,100円 小中高・大学生800円 ※当日は200円増
チケット取り扱い／みずほ八文字屋、八文字屋鶴岡店、BookCityとみや
問／NPO法人パートナーシップオフィス(間宮)
tel.0234-26-2381

鶴岡市

7月16日(土)
鶴岡市佳興堂

演奏会



古琴演奏会
「庄内文化を知る」in 佳興堂

七弦琴とも呼ばれる中国の古い伝統楽器「古琴(こきん)」。古琴奏者と鶴岡市の尺八奏者と琵琶奏者がコラボレーションし、「金峯山 瘞琴碑(えいきんひ)」や「最上川舟唄」などの美しい伝統曲を演奏します。古琴と深くゆかりある庄内の文化を学びながら、その奥深い世界に触れてみませんか。

開／15:30開場 16:00開演
入場料／予約制 2,000円
問・予約／鶴岡市「佳興の会」
tel.090-2309-8019(山澤)

クレードル
インフォメーション

Cradle Info

各種イベントや
庄内にちなんだ書籍などを
精選してご紹介します。
9月号に掲載をご希望の方は、
8月15日まで事務局に
情報をお寄せください。

事務局：出羽庄内地域デザイン

TEL 0235-64-0888
FAX 0235-64-0918
MAIL info@cradle-ds.jp

令和4年度改訂版
『つるおかおうち御膳』刊行

書籍



「ユネスコ食文化創造都市」鶴岡で受け継がれてきた郷土料理、行事食を紹介するレシピ集『つるおかおうち御膳』の改訂版が刊行されました。掲載レシピや行事食のページなど、鶴岡の全エリアへの聞き書きなどをふまえて一新。「皆さんのさし加減で、好きな味で庄内、鶴岡の味を作り続けてほしい」という願いを込めた1冊です。

2022年6月30日発行 鶴岡食文化創造都市
推進協議会刊
定価1,200円(税別)
問／鶴岡食文化創造都市推進協議会
tel.0235-35-1185

酒田市

～9月4日(日)
猛禽類保護センター・
鳥海イヌワシみらい館

展示会



世界一おもしろい
絶滅したいきもの展

図鑑制作のスペシャリスト、丸山貴史氏の書籍『わけあって絶滅しました。』を展示化。絶滅した生物が自ら絶滅した理由をつぶやくベストセラーを土台に、イヌワシなど現代の絶滅危惧種を守る方法を、笑いあり涙ありで楽しく学びます。入館は専用Webサイトから事前予約が必要です。

開／9:00～16:30
入館料／無料(HPより事前予約要)
問・申込／鳥海イヌワシみらい館
tel.0234-64-4681

酒田市

8月6日(土)
最上川右岸河川敷特設会場

イベント



酒田花火ショー2022

3年ぶりの開催となる酒田花火ショー。「始動。—2尺玉花火の熱き競演—」をテーマに、展開幅2kmに渡り、迫力ある2尺玉の打上げをメインとした約1万2千発の花火が打ち上がります。これまでと異なり、今年は会場内全席指定で、チケットがないと河川敷には入場できません。詳細は公式HPでご確認ください(https://sakata-hanabi.com)。

開／19:30～21:00
チケット取り扱い／チケットぴあ専用HP、セブンイレブン
問／酒田観光戦略推進協議会(酒田市交流観光課内) tel.0234-26-5759